



平成25年4月10日

NIKOKU

PRESS RELEASE

本紙発表を以て解禁

記者発表資料
新潟県政記者クラブ
新潟市政記者クラブ

国道49号揚川改良の開通により、「始終苦労」(しじゅうくろう)を返上!

～平成25年3月30日に開通した揚川改良について、地域の声を伺いました～

【揚川改良開通後の交通状況】

開通した揚川改良区間の交通量は、約8,200台/日。開通前の交通量は約7,700台/日。

※開通前の観測日：平成24年11月21日(水)、開通後の観測日：平成25年4月2日(火)～4日(木)の平均値

【揚川改良開通後の地域住民の声】

- ・国道49号は「始終苦労する」(しじゅうくろう)と言われていたがそういう事もなくなった。
- ・落石の危険がなくなり安心して通行できるようになった。
- ・清川～京ノ瀬間が狭く、大型車とのすれ違いが怖かったが解消された。
- ・工事に着工してからのスピードに驚いている。早くできて感謝している。
- ・三川方面に行くのに、所要時間が10分以上短縮し、便利になった。

至新潟市

平成25年3月30日 15時 開通



開通後の交通状況



国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所
 調査課長 増田 純夫 (内線451)
 電話 025-244-2159 (代表)
 FAX 025-246-7763

新潟国道事務所

〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-65

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/index.html>



にいこく 検索

かわら版「にいこくひろば」はじめました!
ホームページトップのパナーから

来て! 見て!
にいこくひろば



国土交通省北陸地方整備局

揚川改良開通後の地域住民の声

※確認時期：平成25年4月2日、3日、対象：地域住民、医療関係者、福祉関係者、
回答者数：8人

狭隘区間でのすれ違いが無くなり、走行性が向上（写真①）

供用前



揚川トンネル

供用後



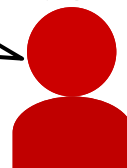
赤岩トンネル

【地域住民】



清川～京ノ瀬間が狭く、
大型車とのすれ違いが怖
かったが解消された。

【地域住民】



揚川トンネル、麒麟橋や
本尊岩トンネルでの大型車
のすれ違いが無くなり、安
心して走行できる。

雨量による事前通行規制区間を回避し、信頼性が向上（写真②）

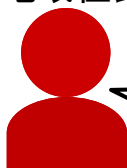


H16.7新潟福島豪雨での大雨による通行止め



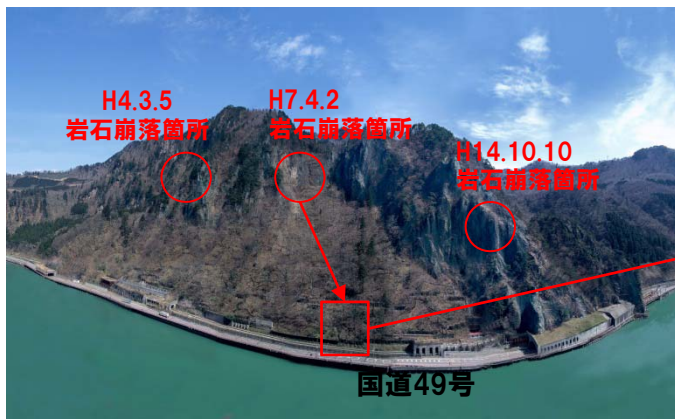
H23.7新潟福島豪雨での冠水

【地域住民】

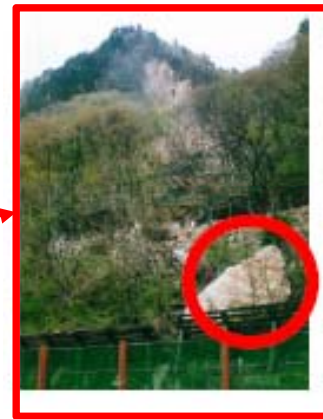


水害の時は、三川で通行止めとなり高速道路を利用したがそれが
解消される。

岩石崩落危険区間を回避し、安全・安心な交通を確保 (写真③)

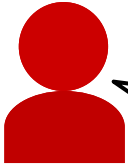


本尊岩・谷花地区全景



道路の直近まで落石が接近(H7の落石)
※落石の重量:約234t

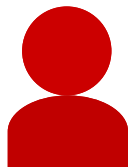
【地域住民】



落石の危険がなくなり安心して通行できるようになった。

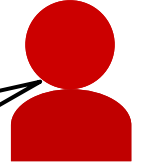
その他、利便性の向上、所要時間短縮などの効果を確認。

【福祉関係者】



国道49号は始終苦勞（しじゅうくろう）すると言われていたが、それが無くなった。

【医療関係者】



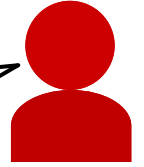
訪問医療を実施しているが、医師が病院を空ける時間が少なくなり、効率的な医療活動を支援すると期待している。

【地域住民】



工事に着工してからのスピードに驚いている。早くできて感謝している。

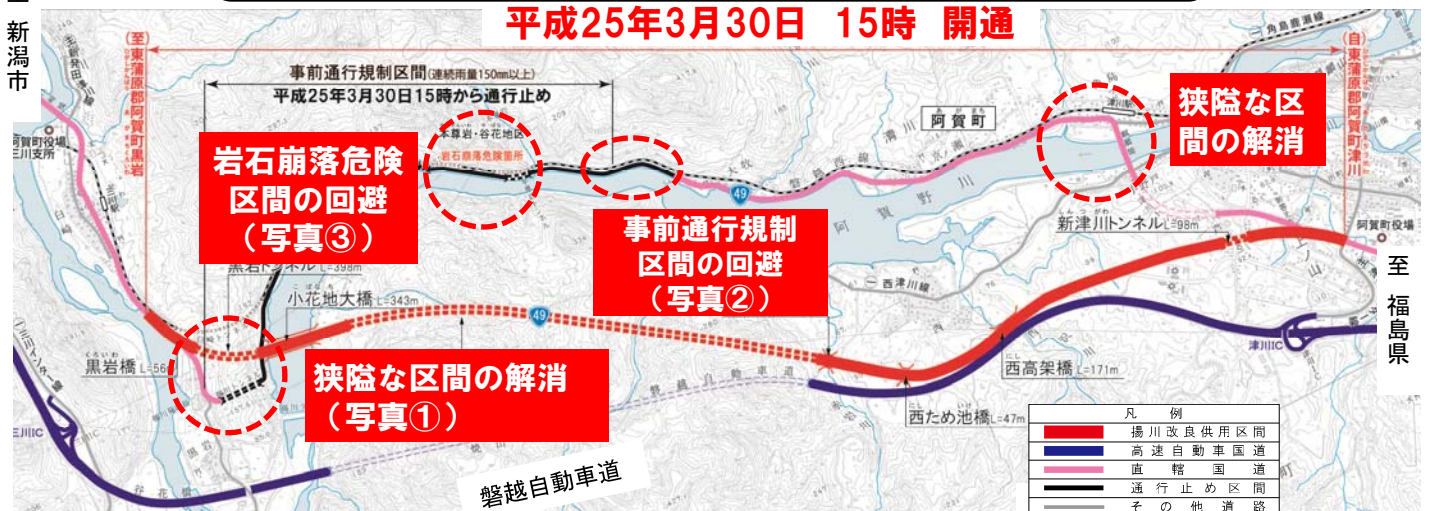
【地域住民】



三川方面へ行くのに、所要時間が10分以上短縮し、便利になった。

至新潟市

平成25年3月30日 15時 開通



至福島県